

(様式2A) 個別箇所評価総括表[新規] (要領第7の2(1)関係)

分野	補完的な道路の整備		事業番号、事業名		86 県単道路改築		補助・単独別		単独		建設部道路建設課								
	番号	市町村名	(ふりがな)箇所名	事業概要	全体事業費	翌年度 上段:一般 財源 下段:事業 費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:部 下段:政策評価チーム)					部意見	政策評価チーム意見		現地 調査	採択	備考	
								必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク					
1	軽井沢町	(一)借宿小諸線 追分東	道路築造工 L=190m W=6.0(9.75)m	1億円	150万円	H25	A	C	A	A	B	80	A	円滑な交通確保のために早期に整備を図る必要があるため、平成23年度より事業を実施したい。	必要性、緊急性が認められる。				
					1500万円		A	C	A	A	B	80	A						
2	佐久穂町	(主)川上佐久線 海瀬	道路築造工 L=1,400m W=6.0(9.75)m	3億8000万円	400万円	H29	A	B	B	A	A	78	A	生徒児童の通学路の安全確保を図るとともに、国道141号を補完する幹線道路網の構築のため、H23年度より事業化をしたい。	必要性、緊急性が認められる。				
					4000万円		A	B	B	A	A	78	A						
3	木曾町	(主)開田三岳 島線 床並	道路拡幅工 L=450m W=6.0(8.0)m	2億5000万円	100万円	H27	B	A	A	A	B	77	A	唯一の生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であり、地元要望も強いH23年度から事業化したい。	緊急性が高く、重要性も認められる。				
					1000万円		B	A	A	A	B	77	A						
4	長野市	(主)豊野南志賀 公園線 豊野	道路拡幅工 L=400m W=6.0(9.75)m	8000万円	300万円	H25	A	A	A	A	B	77	A	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	必要性、重要性、緊急性が認められる。				
					3000万円		A	A	A	A	B	77	A						
5	青木村	(主)丸子信州新 線 釜房～豆石峠	道路拡幅工 L=440m W=4.0(5.0)m	8000万円	100万円	H27	B	A	A	A	B	76	A	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性が高く、重要性も認められる。				
					1000万円		B	A	A	A	B	76	A						
6	須坂市	(一)米子須坂線 米子	道路拡幅工 L=60m W=6.0(10.0)m	6000万円	30万円	H25	A	B	A	A	B	76	A	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	必要性、緊急性が認められる。				
					300万円		A	B	A	A	B	76	A						
7	栄村	(一)長瀬横倉 (停)線 貝廻坂	道路拡幅工 L=1,500m W=4.0(6.0)m	3億円	250万円	H27	B	A	A	A	B	76	A	重要な生活道路であり、スリップ事故も多発して危険なため、ローカルルールを適用しH23年度から事業化したい。	重要性、緊急性が認められる。				
					2500万円		B	A	A	A	B	76	A						
8	佐久穂町	(国)299号 自然園前	道路拡幅工 L=240m W=5.5(7.0)m	2500万円	1700万円	H24	A	A	A	B	B	75	A	観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であり、また、中部横断自動車道の関連事業であることから、H23年度より事業化をしたい。	必要性、重要性が認められる。				
					2000万円		A	A	A	B	B	75	A						

9	飯綱町～ 信濃町	(一) 栃原北郷信 の濃線 霊仙寺～富ヶ原	道路拡幅工・待避 所設置 L = 600m W = 5.5(7.0)m	5000万円	300万円	H24	B	A	A	A	B	74	B	既存道路の拡幅により生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与するため、H23年度から事業化したい。	重要性が高く、緊急性も認められる。				
					3000万円		B	A	A	A	B	74	B						
10	長野市	(一) 川合川中島 線 中村	道路拡幅工 L=100m W=6.0(7.5)m	3500万円	300万円	H24	B	B	A	A	B	74	B	通学路に指定されており、生活道路としての安全確保、渋滞対策による円滑化を図るため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性が認められる。				
					3000万円		B	B	A	A	B	74	B						
11	佐久市	(一) 小諸中込線 大塚	道路拡幅工 L=200m W=6.0(12.0)m	1億円	300万円	H25	A	C	A	B	B	73	B	中部横断自動車道のアクセス道路として交通量が著しく増加することが予想されるため、H23年度より事業化をしたい。	必要性は認められる。				
					3000万円		A	C	A	B	B	73	B						
12	小布施町	(一) 村山小布施 (停)線 押羽	交差点改良工 L=280m W=9.0(13.0)m	1億円	430万円	H25	B	B	A	A	A	73	B	(国)403号からの交通量分散により、小布施町中心部の渋滞解消、歩行者の安全確保による観光・地域産業の活性化に寄与するため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性が認められる。				
					4300万円		B	B	A	A	A	73	B						
13	高山村	(主) 豊野南志賀 公園線 牧場～笠岳	待避所10箇所 L = 600m	3000万円	60万円	H25	B	A	A	A	B	73	B	地域間を結ぶ道路としての安全確保を図り、観光地へのアクセス向上に寄与することから、ローカルルールの適用によりH23年度から事業化をしたい。	重要性が高く、緊急性も認められる。				
					600万円		B	A	A	A	B	73	B						
14	木島平村	(一) 七曲西原 線 中島	道路築造工(現道 拡幅) L=320m W=5.5(9.25)m	3億円	150万円	H27	B	A	A	A	B	73	B	生活道路及び通学路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する効果もあるため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性、重要性が認められる。				
					1500万円		B	A	A	A	B	73	B						
15	小海町	(主) 川上佐久線 土村	道路拡幅工 L=70m W=5.5(8.25)m	3300万円	300万円	H24	B	A	A	B	B	72	B	局所的な狭隘区間について、早期に歩行者の安全確保と円滑な交通確保を図る必要があるため、平成23年度から事業を実施したい。	重要性が高い。				
					3000万円		B	A	A	B	B	72	B						
16	上田市	(一) 上室賀坂城 (停)線 上室賀	道路拡幅工 L = 330m W = 5.5(7.0)m	5000万円	300万円	H25	B	A	A	A	B	71	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光施設へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	重要性、緊急性が認められる。				
					3000万円		B	A	A	A	B	71	B						
17	中川村	(主) 松川インター 大鹿線 井戸入沢橋	橋梁工 L=80m W=6.5(7.5)m	2億5000万円	200万円	H27	B	A	B	A	B	71	B	2年連続で落石により通行止めとなり、大鹿村にとって命の道である当路線の安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	重要性、緊急性が高い。				
					2000万円		B	A	B	A	B	71	B						
18	長野市	(主) 長野戸隠線 長野市 茂菅～ 広瀬	道路拡幅工 L = 700m W = 4.0(6.0)m	3億円	300万円	H32	B	B	B	A	B	71	B	現況では乗用車のすれ違いもままならない状況であり、主要地方道としての機能を果していない。幅員狭小箇所を早期に改良する必要があり継続して事業を進めていきたい。	緊急性が認められる。				
					3000万円		B	B	B	A	B	71	B						

19	阿智村	(主)天竜公園阿智線 駒場	道路拡幅工 L=600m W=5.5(7.0)m	4億円	200万円	H27	B	A	A	B	B	70	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、幹線道路の補完道路としての役割を向上する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	重要性が高い。			
					2000万円		B	A	A	B	B	70	B					
20	安曇野市	(主)塩尻鍋割穂高線 烏川北	道路拡幅工 L=250m W=6.0m(9.5m)	1200万円	120万円	H23	A	B	B	A	B	70	B	国土交通省が実施する国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)北入口の周辺整備と調整を図りながら、長野県が負担する施工範囲を効率的に履行する必要があるため、H23年度より事業化したい。	必要性、経済性が認められる。			
					1200万円		A	B	B	A	B	70	B					
21	中野市	(一)中野小布施線 延徳	道路拡幅工 L=320m W=6.0(9.75)m	3億円	50万円	H27	B	C	A	A	B	69	B	生活道路及び通学路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する効果もあるため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性は認められる。			
					500万円		B	C	A	A	B	69	B					
22	木曾町	(一)オコシ宮ノ越(停)線 下島	道路拡幅工 L=910m W=6.0(8.0)m	3億5000万円	100万円	H27	B	A	A	A	B	69	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、国道19号の補完的な役割を果たす事業であり、地元要望も強いためH23年度から事業化したい。	重要性、緊急性が認められる。			
					1000万円		B	A	A	A	B	69	B					
23	宮田村	(一)宮田沢渡線 町三区	道路拡幅工 L=900m W=5.5(9.25)m	3億円	150万円	H27	C	B	B	A	A	68	B	地元検討委員会にて整備方針をまとめるなど、計画熟度も高いため、平成23年度から事業着手したい。	緊急性は認められる。			
					1500万円		C	B	B	A	A	68	B					
24	飯田市	(一)米川駄科(停)線 三邑	道路拡幅工 L=250m W=5.5(7.0)m	5000万円	400万円	H25	C	B	A	A	B	68	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であるため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性は認められる。			
					4000万円		C	B	A	A	B	68	B					
25	茅野市	(一)上機木矢ヶ崎線 薬沢	道路拡幅工 L=250m W=6.0(10.0)m	2億円	150万円	H26	B	A	A	A	B	67	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業である。	重要性、緊急性が認められる。			
					1500万円		B	A	A	A	B	67	B					
26	松本市	(主)奈川野麦高根線 神谷上	道路拡幅工 L=240m W=5.5(7.0)m	1億円	50万円	H27	B	A	B	A	B	67	B	未改良区間として中抜けで残っている区間であり、地元要望が強く、福祉施設や保育園等の公共施設もあることから、通行者、歩行者の安全を確保するため、H23年度から事業化したい。	重要性、緊急性が認められる。			
					500万円		B	A	B	A	B	67	B					
27	立科町	(一)牛鹿望月線 細谷	道路拡幅工 L=80m W=6.0(9.75)m	3000万円	50万円	H24	B	C	A	A	B	66	B	局所的な狭隘区間について、早期に歩行者の安全確保と円滑な交通確保を図る必要があるため、平成23年度から事業を実施したい。	緊急性は認められる。			
					500万円		B	C	A	A	B	66	B					
28	千曲市	(主)大町麻績インター千曲線 扇平	道路拡幅工 L=800m W=5.5(7.0)m	3億9000万円	160万円	H30	B	B	B	A	B	66	B	当区間を整備することで、落石危険箇所を解消するとともに突角部の視距が確保され、安全確保が図れることから早急に整備する必要性がありH23年度から事業化したい。	緊急性が認められる。			
					1600万円		B	B	B	A	B	66	B					

29	長和町	(国)152号 岩井	道路拡幅工 L = 200m W = 6.0(7.5)m	1億円	425万円	H27	B	B	A	A	B	65	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性が認められる。			
					500万円		B	B	A	A	B	65	B					
30	伊那市	(一)内ノ萱伊那線 小沢	道路拡幅工 L = 110m W = 4.0(5.0)m	1200万円	30万円	H24	C	B	A	A	B	65	B	生活道路としての安全確保を図るためH23年度より事業を実施したい。	重要性、緊急性が認められる。			
					300万円		C	B	A	A	B	65	B					
31	泰阜村	(主)下條米川飯田線 三耕地	待避所設置2箇所 L=500m W=4.0(5.0)m	5000万円	50万円	H25	C	A	A	A	B	65	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であるため、H23年度から事業化をしたい。	重要性、緊急性が認められる。			
					500万円		C	A	A	A	B	65	B					
32	松本市	(主)惣社岡田線 湯の原	道路拡幅工 L=40m W=5.5(9.0)m	5000万円	400万円	H24	B	C	A	A	B	65	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性は認められる。			
					4000万円		B	C	A	A	B	65	B					
33	飯山市	(一)菅根藤ノ木線 外様	道路拡幅工 L=950m W=5.5(9.25)m	3億円	300万円	H27	B	A	B	A	B	65	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	重要性、緊急性が認められる。			
					3000万円		B	A	B	A	B	65	B					
34	上田市	(一)傍陽菅平線 菅平高原	道路拡幅工 L = 600m W = 4.0(6.0)m	6000万円	300万円	H25	B	A	A	C	B	64	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光施設へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	重要性は認められる。			
					3000万円		B	A	A	C	B	64	B					
35	木曾町	(一)上松御岳線 樽沢	道路拡幅工 L=738m W=6.0(8.0)m	1億2000万円	50万円	H27	C	A	A	B	B	63	B	幅員狭小部があり安全な通行に支障をきたしている。地域の生活道路としての安全確保を図る事業であり用地取得不要箇所であり、H23年度より事業化したい。	重要性は認められる。			
					500万円		C	A	A	B	B	63	B					
36	上田市	(主)別所丸子線 南原	道路拡幅工 L = 700m W = 6.0(9.75)m	3億円	510万円	H27	B	C	A	A	B	62	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	緊急性は認められる。			
					5100万円		B	C	A	A	B	62	B					
37	富士見町	(一)乙事富士見線 新田	道路拡幅工 L=200m W=6.0(9.5)m	8000万円	100万円	H25	C	A	A	A	C	62	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業である。	重要性、緊急性が認められる。			
					1000万円		C	A	A	A	C	62	B					
38	天龍村	(主)飯田富山佐久間線 宇連沢	道路拡幅工 L=200m W=6.0(7.5)m	8000万円	50万円	H27	B	A	A	B	B	62	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であったため、H23年度から事業化をしたい。	重要性が認められる。			
					500万円		B	A	A	B	B	62	B					

39	朝日村	(一)御馬越塩尻 (停)線 なかみ 中組	道路築造工 L=670m W=5.5(9.5)m	2億円	100万円	H26	C	B	A	B	A	62	B	バイパス建設により、生活道路としての現道の安全確保並びに円滑な交通が確保できることからH23年度より事業化したい。	バイパス建設の必要性は認められる。			
					1000万円		C	B	A	B	A	62	B					
40	東御市	(一)丸子北御牧 東部線 でんがく 田楽平	道路拡幅工 L=150m W=5.5(7.0)m	5000万円	250万円	H25	C	B	A	B	B	61	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光施設へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
					2500万円		C	B	A	B	B	61	B					
41	阿智村	(一)田中乱橋線 鞍掛峠	道路拡幅工 L=100m W=5.5(7.0)m	3000万円	100万円	H24	C	A	A	B	B	61	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	重要性は認められる。			
					1000万円		C	A	A	B	B	61	B					
42	松川町	(主)伊那生田飯 田線 生田	道路拡幅工 L=100m W=5.5(7.0)m	6000万円	500万円	H25	B	B	B	B	B	61	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、幹線道路の補完道路としての役割を向上する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	ボトルネック箇所の対策の必要性は認められる。			
					5000万円		B	B	B	B	B	61	B					
43	小諸市	(一)借宿小諸線 一ツ谷	道路拡幅工 L=630m W=6.0(9.75)m	2億円	150万円	H27	B	C	A	B	A	60	B	国道141号の4車線化による交通量増加に対して、早期に歩行者の安全確保と円滑な交通確保を図る必要があるため、平成23年度から事業を実施したい。	拡幅改良の必要性は認められる。			
					1500万円		B	C	A	B	A	60	B					
44	大鹿村	(国)152号 分杭～北川	待避所設置3箇所 L=5000m W=5.5(7.0)m	4000万円	50万円	H25	B	A	A	C	B	60	B	生活道路としての安全確保を図るとともに、観光地へのアクセス機能の向上による地域産業の活性化に寄与する事業であため、H23年度から事業化をしたい。	重要性は認められる。			
					500万円		B	A	A	C	B	60	B					
45	岡谷市	(主)下諏訪辰野 線 川岸	道路拡幅工 L=150m W=6.0(11.5)m	2億円	円		B	B	B	A	C	59	B	計画熟度が低いため事業を見送りたい。	計画熟度がやや低い。			
					円		B	B	B	A	C	59	B					
46	生坂村	(一)宇留貫池田 線 栗本	待避所設置3箇所 L=300m W=4.0(6.0)m	3000万円	円		C	A	A	B	B	59	B	評価レベルが低いため事業化を見送りたい。	必要性がやや低い。			
					円		C	A	A	B	B	59	B					
47	大町市	(一)有明大町線 観音橋西	道路拡幅工 L=400m W=6.5(16.0)m	8000万円	円		B	B	B	A	B	59	B	ボトルネック箇所であり交通事故も発生しているが、地権者2名が事業に反対しており現時点で用地買収に応じる意向がないことから事業未着手である。	ボトルネック箇所解消の必要性は認められる。			
					円		B	B	B	A	B	59	B					
48	小海町	(国)299号 麦草峠	道路拡幅工 L=400m W=6.0(7.5)m	4000万円	円		C	A	A	B	B	58	B	評価レベルが低いため事業化を見送りたい。	必要性がやや低い。			
					円		C	A	A	B	B	58	B					

49	大桑村	(一)上松南木曾線 ののりむかい 殿-野尻向	道路拡幅工 L=1,200m W=6.0(8.0)m	4億8000万円	円	C	A	A	C	B	58	B	評価レベルが低い ため事業化を見送 りたい。	必要性がやや低い。			
					円	C	A	A	C	B	58	B					
50	茅野市	(国)152号 渋川橋	橋梁架替工 L=28.5m W=6.0(8.5)m	1億5000万円	円	B	C	A	A	C	57	B	計画熟度が低い ため事業を見送 りたい。	計画熟度がやや低い。			
					円	B	C	A	A	C	57	B					
51	箕輪町	(主)伊那辰野停車場線 判ノ木	道路拡幅工 L = 285m W = 6.0(10.0)m	1億1100万円	円	A	B	B	A	C	57	B	計画熟度が低い ため事業を見送 りたい。	計画熟度がやや低い。			
					円	A	B	B	A	C	57	B					
52	木曾町	(一)川合中畑線 中畑	道路拡幅工 L=50m W=6.0(8.0)m	3000万円	円	C	A	A	B	B	57	B	評価レベルが低い ため事業化を見送 りたい。	必要性がやや低い。			
					円	C	A	A	B	B	57	B					
53	佐久市	(一)上小田切白田停車場線 下小田切	道路拡幅工 L=650m W=6.0(12.0)m	3億円	円	A	C	B	B	C	56	B	計画熟度が低い ため事業化を見送 りたい。	計画熟度がやや低い。			
					円	A	C	B	B	C	56	B					
54	白馬村	(一)白馬岳線 二股	道路拡幅工 L=1,000m W=4.0(6.0)m	9000万円	円	B	B	A	C	C	56	B	現道は幅員狭小で、路線バスの通行にも支障をきたしているため、1.5車線整備により、計画したい。	計画熟度がやや低い。			
					円	B	B	A	C	C	56	B					
55	木曾町	(主)開田三岳福島線 黒田	道路拡幅工 L=500m W=6.0(8.0)m	1億円	円	C	B	A	B	B	55	B	評価レベルが低い ため事業化を見送 りたい。	必要性がやや低い。			
					円	C	B	A	B	B	55	B					
56	大町市	(一)小島信濃木崎(停)線 向	道路拡幅工 L=640m W=5.5(7.0)m	1億2800万円	円	C	B	A	A	C	52	B	計画熟度が低い ため、事業化を見 合せたい。	計画熟度がやや低い。			
					円	C	B	A	A	C	52	B					
合 計			評価箇所数	1億465万円	A: 配点の75%以上 B: 50%以上75%未満 C: 50%未満												
			56箇所	8億5900千円													

\* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。